Ⅴ　調査票

Ⅴ　調査票

門真市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査
就学前児童の保護者の皆さん

【ご協力のお願い】

門真市では、2015年3月に「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもや子育て支援に関するさまざまな施策を実施しています。この計画が2019年度で終了するため、現在、次期計画の策定に取り組んでいます。

この調査は、その計画の策定にあたり、市民の皆様が必要とされている子どもや子育て支援に関する施策の必要量や、施策に対する意向を把握するために行うものです。お子さんがおられるご家庭の中から、無作為に選び、調査票をお送りしています。

お答えは、無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり他の目的に使用することはありません。

ご多忙の中とは存じますが、お伺いした内容は今後の子どもや子育て支援に関連する施策を検討する際の参考となりますので、本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

2018年11月

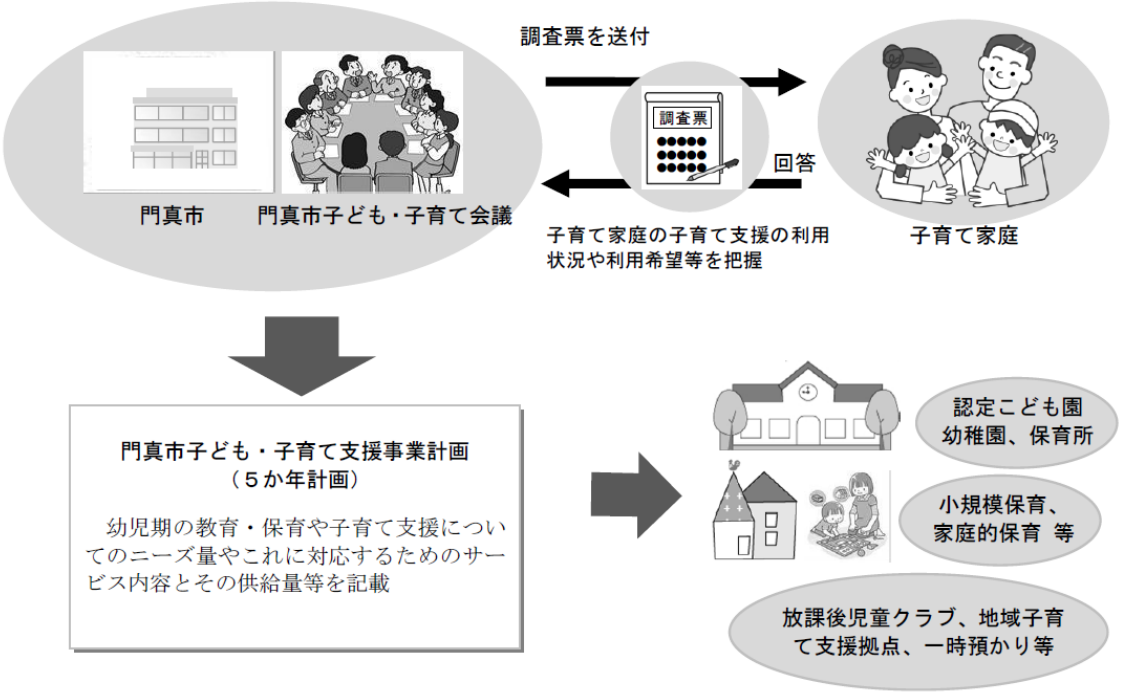
門真市長　宮本　一孝

【記入にあたってのお願い】

- この調査は、あて名のお子さんの保護者の方が記入してください。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、あてはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、**１２月１０日（月）までに**ご返送ください。（切手は不要です。）
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問合せ】
門真市こども部 こども政策課　電話：06-6902-6095（直通）
〒571-8585　門真市中町１－１

いただいた回答は、門真市の子育て支援の充実に生かされます。
ぜひご回答いただきますよう、お願いいたします。



調査内容について

この調査の調査内容は次のとおりです。

１．家庭の基本情報について（問１～問13）
サービス提供の前提として、家族構成や保護者の働いておられる状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。

２．幼稚園や保育所など定期的に利用したい施設やサービスについて（問14～問26）
幼稚園や保育所など定期的に利用したい施設やサービスについて、どれくらいの利用希望があるのか、育児休業の取得状況などについてお聞きします。

３．一時的な預かりや地域子育て支援拠点などの子育て支援サービスについて（問27～問33）
一時的な預かりや地域子育て支援拠点などの子育て支援サービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。

４．子どもや子育て支援に関する意識などについて（問34～問47）
子育て支援サービスを展開していくにあたって、前提となる保護者のみなさんの子育てについての意識や環境についてお聞きします。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

用　語　の　定　義
○幼稚園　　：学校教育法に定める、３～５歳児に対して学校教育を行う施設
○保育所　　：児童福祉法に定める、保育を必要とする０～５歳児に対して保育を行う施設
○認定こども園：就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律に定める、幼稚園と保育所の両方の機能を持つ施設

１．ご家族の構成や保護者の働いている状況などについてお伺いします。

問１　お住まいの地域は国道163号より北ですか。南ですか。また、小学校区はどこですか。（それぞれ１つに○）

国道163号より	１．北　　２．南
小学校区	１．門真　２．大和田　３．二島　４．四宮　５．古川橋　６．沖 ７．上野口　８．速見　９．脇田　10．北巣本　11．五月田　12．東 13．砂子　14．門真みらい 小学校区が分からない場合は、町名を記入してください。→（　　町　　丁目）

問２　この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係でお答えください。（１つに○）

１．母親　　２．父親　　３．その他（　　）

問３　封筒のあて名のお子さんの生年月についてお答えください。
（「平成」か「西暦」のいずれかに○、（　）内に数字で記入）

平成・西暦（　　）年（　　）月生まれ

問４　封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、２人以上いらっしゃる場合、末子の生年月を記入してください。（数字で記入）

（　　）人　　末子の生年月　平成・西暦（　　）年（　　）月生まれ

問５　希望として、子どもを全員で何人ほしいですか。（数字で記入）

（　　）人

問６　もう１人以上の子どもを生み育てたいと思いますか。（１つに○）

１．思う　---▶【問７へ】　　２．思わない　---▶【問６－１へ】

問６－１　問６で「２．思わない」を選ばれた方にお伺いします。
どのような環境が整えばもう１人以上の子どもを生み育てたいと思いますか。（１つに○）

１．保育所など子どもを預かってくれる環境が整えば　　２．収入が増えれば
３．働くところが見つかれば　　４．子どもを教育してくれる施設が充実していれば
５．家族の理解が進めば　　６．子どもに関する費用負担が減れば
７．その他（　　）

問７　封筒のあて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。（あてはまる番号すべてに○）

１．父と母と一緒に住んでいる　　２．父と一緒に住んでいる（父子家庭）
３．母と一緒に住んでいる（母子家庭）　　４．祖父と一緒に住んでいる
５．祖母と一緒に住んでいる　　６．祖父が近所に住んでいる
７．祖母が近所に住んでいる　　８．その他（　　）

問８　封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。（１つに○）

１．父母ともに　　２．主に母親　　３．主に父親
４．主に祖父母　　５．その他（　　）

問９　日頃、封筒のあて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

１．日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
２．緊急時もしくは用事のときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
３．日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
４．緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる
５．いずれもいない

問10　あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。（１つに○）

１．いる／ある ---▶【問10－１へ】	２．いない／ない ---▶【問11へ】

問10－１　問10で「１．いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。
気軽に相談できる人や場所はどなた（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．配偶者	２．ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族
３．友人や知人	４．近所の人
５．地域子育て支援拠点（なかよし広場、地域子育て支援センター）などの子育て支援施設やＮＰＯなどの子育て支援団体	
６．子どもの健診などを行う保健福祉センター	７．幼稚園・保育所・認定こども園などの先生
８．民生委員・児童委員、主任児童委員	９．かかりつけの医師
10．市役所の各担当窓口	11．携帯電話やインターネットの交流サイト
12．キンダーカウンセラー（子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等）	
13．スマイルサポーター（私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員）	
14．その他（　　）	

問11　封筒のあて名のお子さんの保護者の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。（それぞれ「１．」～「６．」のいずれか１つに○）
また、働いている人は、１週間にどのくらいの日数、１日あたりどのくらいの時間働きますか。通勤されている方は「家を出る時間」と「帰宅時間」、自宅で働いている方は「仕事が始まる時間」と「仕事が終わる時間」をお答えください。
不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。（数字で記入、時間については24時間制で記入）

（１）母親（父子家庭の場合は記入不要です）	（２）父親（母子家庭の場合は記入不要です）
１．フルタイムで働いている １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）	１．フルタイムで働いている １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）
２．フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中） １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）	２．フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中） １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）
３．パート・アルバイトなどで働いている １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）	３．パート・アルバイトなどで働いている １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）
４．パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中） １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　） 【問12へ】	４．パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中） １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　） 【問12へ】
５．以前は働いていたが、今は働いていない ６．これまで働いたことがない 【問13へ】	５．以前は働いていたが、今は働いていない ６．これまで働いたことがない 【問13へ】

※「フルタイム」…１週間に５日程度、１日に８時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問12　**問11の（1）母親または（2）父親で「3.」または「4.」を選ばれた「パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）」にお伺いします。**
フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ１つに○）

	（1）母親	（2）父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	3	3
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	4	4

---▶【問14へ】

問13　**問11の（1）母親または（2）父親で「5.」または「6.」を選ばれた「仕事をお持ちでない方」にお伺いします。**
働きたいという希望はありますか。（それぞれ１つに○、（　）内に数字で記入）

（1）母親	（2）父親
1．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）---▶【問14へ】 2．１年より先、一番下の子どもが、（　　）歳になった頃に働きたい 3．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい 【問13-1へ】 →希望する働き方 ア．フルタイム イ．パートタイム，アルバイトなど →１週あたり（　　）日 １日あたり（　　）時間	1．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）---▶【問14へ】 2．１年より先、一番下の子どもが、（　　）歳になった頃に働きたい 3．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい 【問13-1へ】 →希望する働き方 ア．フルタイム イ．パートタイム，アルバイトなど →１週あたり（　　）日 １日あたり（　　）時間

問13－１　**問13の（1）母親または（2）父親で「2.」「3.」を選ばれた「今後働きたいと考えておられる方」にお伺いします。**
働きたい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．働かないと、生活していけなくなるため
2．将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）
3．仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため
4．人間関係を広げたいため
5．その他（　　）

2．封筒のあて名のお子さんが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している幼稚園や保育所などについてお伺いします。

問14　**平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（１つに○）**

1．利用している ---▶【問14－２へ】　　2．利用していない ---▶【問14－１へ】

問14－１　問14で「２．利用していない」を選ばれた方にお伺いします。
幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

１．ご自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない
２．ご自身や配偶者の親、親せきがみている
３．近所の人や友人・知人がみている
４．利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない
５．利用したいが、経済的な理由で利用できない
６．利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
７．利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所などがない
８．子どもがまだ小さいため（　　）歳くらいになったら利用しようと考えている
９．その他（　　）

---▶【問16へ】

問14－２　問14で「１．利用している」を選ばれた方にお伺いします。
封筒のあて名のお子さんは、現在、年間を通じて平日（月曜日から金曜日）にどのような施設やサービスを利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）

１．幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）
２．幼稚園＋幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
３．認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）
４．認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所の機能がある施設）
５．小規模保育施設（主に３歳未満の子どもをおおむね６～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
６．家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
７．事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
８．市役所が認証・認定した保育施設（認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設）
９．その他の認可外の保育施設（企業主導型保育事業所を含む）
10．居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス）
11．なかよし広場、地域子育て支援センターなど子育て中の親子が集まる場
12．ファミリー・サポート・センター（センターに登録している会員が子どもをみてくれるサービス）
13．障がい児通所施設（こども発達支援センターなど）
14．その他（　　）

※「６．家庭的保育」、「８．市役所が認証・認定した保育施設」、は、門真市内では実施していません。
※「７．事業所内保育施設」、「10．居宅訪問型保育」は、門真市が認可している事業所はありません。

問14－３　問14で「１．利用している」を選ばれた方にお伺いします。
現在利用している幼稚園や保育所などの施設やサービスについて、もっとも多いパターンとして、１週間に何日利用し、また、１日あたり何時間（何時から何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（数字で記入、24時間制で記入）

（１）現在

１週あたり（　　）日　１日あたり（　　）時間　（　　：　　）～（　　：　　）

（２）希望

１週あたり（　　）日　１日あたり（　　）時間　（　　：　　）～（　　：　　）

問14－4　問14で「1．利用している」を選ばれた方にお伺いします。
現在、利用されている施設などはどこにありますか。（1つに○）
「2.」を選択された方は、その市町村名についても（　）内に記入してください。

1．住んでいる門真市内（自宅を訪問するサービスも含む）
2．他の市町村（　　）

問14－5　問14で「1．利用している」を選ばれた方にお伺いします。
幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用されている理由は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

1．子どもの教育や発達のため　　2．保護者が働いている
3．保護者が働く予定である、または、仕事を探している
4．保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
5．保護者に病気や障がいがある　　6．保護者が学生である
7．保護者が出産を控えている、または出産して間もなく安静中である
8．その他（　　）

3．封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についてお伺いします。（平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用している方のみ）

問15　問14で「1．利用している」を選ばれた方にお伺いします。
封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応について、この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気で、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。（1つに○）

1．あった---▶【問15－1へ】　　2．なかった　---▶【問16へ】

問15－1　問15で「1．あった」を選ばれた方にお伺いします。
この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）
また、その日数は何日くらいですか。（半日程度についても1日としてカウントしてください。）
（数字で記入）

対処方法	日数（年間）
1．父親が仕事を休んだ	（　　）日
2．母親が仕事を休んだ	（　　）日
3．ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	（　　）日
4．働いていない父親か母親が子どもをみた	（　　）日
5．保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	（　　）日
6．ベビーシッターを利用した	（　　）日
7．ファミリー・サポート・センターを利用した	（　　）日
8．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　　）日
9．その他（　　）	（　　）日

---▶【問16へ】

---▶ **問15－2　問15－1で「1.」「2.」を選ばれた「子どもの病気のため仕事を休んだ方」にお伺いします。**
そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要になる場合があります。（1つに○、数字で記入）

1．できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい→（　　）日---▶【問15－3へ】
2．利用したいと思わない ---▶【問15－4へ】

問15－3　問15－2で「1．利用したい」を選ばれた方にお伺いします。
利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。
（あてはまる番号すべてに○）

1．幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス
2．小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス
3．ファミリー・サポート・センターに登録している会員がその自宅などで子どもをみてくれるサービス
4．民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてくれるサービス
5．その他（　　）

---▶【問16へ】

問15－4　問15－2で「2．利用したいと思わない」を選ばれた方にお伺いします。
その理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である
2．病気の子どもは家族がみるべきである　　3．サービスの質に不安がある
4．施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない
5．利用料がかかる、高い　　6．利用料がわからない
7．父母が仕事を休んで対応できるため
8．その他（　　）　　9．特に理由はない

4．平日（月曜日から金曜日）に、封筒のあて名のお子さんに定期的に利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについてお伺いします。

問16　幼稚園や保育所などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日（月曜日から金曜日）に封筒のあて名のお子さんに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスをお答えください。なお、これらの施設やサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。（あてはまる番号すべてに○）

1．幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）
2．幼稚園＋幼稚園の預かり保育
　（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
3．認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）
4．認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所の機能がある施設）
5．小規模保育施設（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6．家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
7．事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
8．市役所が認証・認定した保育施設（認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設）
9．その他の認可外の保育施設（企業主導型保育事業所を含む）
10．居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス）
11．なかよし広場、地域子育て支援センターなど子育て中の親子が集まる場
12．ファミリー・サポート・センター（センターに登録している会員が子どもをみてくれるサービス）
13．障がい児通所施設（こども発達支援センターなど）
14．その他（　　）
15．特になし

問16－1　問16で「1．幼稚園」「2．幼稚園＋幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3」～「14」にも○をつけた方にお伺いします。
特に幼稚園の利用を強く希望しますか。（1つに○）

1．はい　　2．いいえ

5．封筒のあて名のお子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望についてお伺いします。

問17　封筒のあて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用が対象です。一時的な利用は除きます。）なお、これらの施設などを利用するには、一定の利用料が発生します。（「１」～「３」のいずれか１つに○、24時間制で記入）

	（１）土曜日	（２）日曜日・祝日
利用する必要はない	1	1
ほぼ毎週利用したい	2　利用したい時間帯（　：　）～（　：　）	2　利用したい時間帯（　：　）～（　：　）
月に１～２回は利用したい	3	3

【封筒のあて名のお子さんが、幼稚園を利用している方は問18へ、利用していない方は問19へ】

問18　<u>封筒のあて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。</u>
夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。なお、これらの施設などを利用するためには、一定の利用料が必要です。（１つに○、24時間制で記入）

1．利用する必要はない
2．休みの期間中、ほぼ毎日使いたい
3．休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯
（　　：　　）～（　　：　　）

6．育児休業など、仕事と子育ての両立についてお伺いします。

問19　封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。
（それぞれ１つに○）
父親について、「２.」を選ばれた場合は、育児休業を取得された、あるいは、取得予定の日数についてお答えください。（数字で記入）
また、「３.」「４.」選ばれた場合は、その理由をお答えください。
（あてはまる番号すべてを枠内から選び、その番号を記入）

（１）母親（いずれかに○）	（２）父親（いずれかに○）
1．働いていなかった	1．働いていなかった
2．育児休業を取った、あるいは、今取っている	2．育児休業を取った、あるいは、今取っている→（　　）日
3．育児休業を取らずに働いた	3．育児休業を取らずに働いた
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）
4．育児休業を取らずに離職した	4．育児休業を取らずに離職した
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

1．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった　　2．仕事が忙しかった
3．出産後すぐに仕事に復帰したかった　　4．仕事に戻るのが難しそうだった
5．昇給・昇格などが遅れそうだった　　6．収入減となり、経済的に苦しくなる
7．保育所などに預けることができた　　8．配偶者が育児休業制度を利用した
9．配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10．子育てや家事に専念するため　　11．職場に育児休業の制度がなかった
12．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった　　13．育児休業を取れることを知らなかった
14．産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らなかった
15．その他（　　）

【（１）母親、（２）父親とも、または、どちらかで「２.」を選ばれた方は問19－１へ、それ以外を選ばれた方は問20へ】

問19－1　問19の（1）母親、（2）父親とも、または、どちらかで「2.」を選ばれた「育児休業を取られた方」にお伺いします。
育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。（それぞれ１つに○、（　）内に数字で記入）

（1）母親	（2）父親
1．育児休業を取ったあと、職場に復帰した 2．現在も育児休業中である 3．育児休業中に仕事をやめた	1．育児休業を取ったあと、職場に復帰した 2．現在も育児休業中である 3．育児休業中に仕事をやめた
「1．育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。 ①育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのことになりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。（（　）内に数字で記入） 実際の取得期間　（　　）歳　（　　）ヶ月 希望の取得期間　（　　）歳　（　　）ヶ月 ⇒希望の時期（あてはまる番号１つに○） 1．満１歳まで 2．出生後最初の４月の保育所等一斉入所時 3．出生後２度目の４月の保育所等一斉入所時 4．その他（　　） ②職場に、育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（数字で記入） （　　）歳　（　　）ヶ月まで	「1．育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。 ①育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのことになりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。（（　）内に数字で記入） 実際の取得期間　（　　）歳　（　　）ヶ月 希望の取得期間　（　　）歳　（　　）ヶ月 ⇒希望の時期（あてはまる番号１つに○） 1．満１歳まで 2．出生後最初の４月の保育所等一斉入所時 3．出生後２度目の４月の保育所等一斉入所時 4．その他（　　） ②職場に、育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（数字で記入） （　　）歳　（　　）ヶ月まで

問20　１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。１週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。（（　）内に枠内から数字で記入、あてはまる番号１つに○）

（1）母親

ア．平日　子どもと一緒に過ごす時間	（　　）時間	→	番号を選択（　　）
イ．休日　子どもと一緒に過ごす時間	（　　）時間	→	番号を選択（　　）

（2）父親

ア．平日　子どもと一緒に過ごす時間	（　　）時間	→	番号を選択（　　）
イ．休日　子どもと一緒に過ごす時間	（　　）時間	→	番号を選択（　　）

1．十分だと思う	2．まあまあ十分だと思う	
3．あまり十分だと思わない	4．不十分だと思う	5．わからない

問21　あなたの家族では、仕事と子育ての両立ができていると感じますか。（１つに○）

1．感じる	2．まあまあ感じる	
3．あまり感じない	4．感じない	5．わからない

問22　１日あたりの家事を何時間くらいしますか。１週間の平均的な時間をお答えください。（数字で記入）

（1）母親	（2）父親
（　　）時間	（　　）時間

問23　仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．残業や出張が入ること
2．子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと
3．配偶者の協力が得られないこと
4．ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと
5．職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など）
6．職場の理解や協力が得られないこと
7．子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと
8．子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと
9．子どもと接する時間が少ないこと
10．その他（　　）

【2018年4月1日現在、封筒のあて名のお子さんが5歳未満の方は問27へ、5歳以上の方は問24へ】

7．2018年4月1日現在、封筒のあて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。

問24　小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）
また、それぞれの希望する1週間の利用日数についてお答えください。（数字で記入）
「放課後児童クラブ」を選択された場合には、利用を希望する時間についてお答えください。（24時間制で記入）

1．自宅	週（　　）日くらい
2．ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週（　　）日くらい
3．放課後児童クラブ※	週（　　）日くらい
	→　下校時から（　　：　　）まで
4．放課後子ども教室（まなび舎Kids）※	週（　　）日くらい
5．習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（　　）日くらい
6．ファミリー・サポート・センター	週（　　）日くらい
7．その他（公園など）	週（　　）日くらい

※「放課後児童クラブ」…保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、子どもの遊びと生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。
※「放課後子ども教室」（まなび舎Kids）…放課後に学校施設を活用して、地域のみなさんの協力により、子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、学習支援活動を目的に実施するものです。

問25　小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）
また、それぞれの希望する1週間の利用日数についてお答えください。（数字で記入）
「放課後児童クラブ」を選択された場合には、利用を希望する時間についてお答えください。（24時間制で記入）

※少し先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1．自宅	週（　　）日くらい
2．ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週（　　）日くらい
3．放課後児童クラブ	週（　　）日くらい
	→　下校時から（　　：　　）まで
4．放課後子ども教室（まなび舎Kids）	週（　　）日くらい
5．習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（　　）日くらい
6．ファミリー・サポート・センター	週（　　）日くらい
7．その他（公園など）	週（　　）日くらい

【問24または本問で「3．」を選ばれた方は問26へ、それ以外の方は問27へ】

問26　**問24または問25で「3. 放課後児童クラブ」を選ばれた方にお伺いします。**
土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
（それぞれあてはまる番号１つに○）
また、利用したい時間帯をお答えください。なお、サービスの利用にあたっては、利用料が発生します。（時間は24時間制で記入）

（１）土曜日

1．低学年（1～3年生）の間は利用したい 2．高学年（4～6年生）になっても利用したい	利用したい時間帯 （　　：　　）～（　　：　　）
3．利用する必要はない	

（２）日曜日・祝日

1．低学年（1～3年生）の間は利用したい 2．高学年（4～6年生）になっても利用したい	利用したい時間帯 （　　：　　）～（　　：　　）
3．利用する必要はない	

（３）長期休暇期間中（夏休みなど）

1．低学年（1～3年生）の間は利用したい 2．高学年（4～6年生）になっても利用したい	利用したい時間帯 （　　：　　）～（　　：　　）
3．利用する必要はない	

8．封筒のあて名のお子さんの幼稚園や保育所などの不定期な利用についてお伺いします。

問27　**私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。（幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。）（あてはまる番号すべてに○）**
また、１年間のおおよその利用日数についてお答えください。（数字で記入）

対処方法	日数（年間）
1．一時預かり （私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス）	（　　）日
2．幼稚園の預かり保育 （幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合）	（　　）日
3．ファミリー・サポート・センター （センターに登録している会員が子どもをみてくれるサービス）	（　　）日
4．夜間看護事業：トワイライトステイ　※ （仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	（　　）日
5．ベビーシッター	（　　）日
6．その他（　　）	（　　）日
7．利用していない	

※「4．夜間看護事業：トワイライトステイ」は、現在門真市内では実施していません。

問28　私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、１年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用したいか、する必要がないかについてお答えください。（あてはまるものすべてに○）
また、利用したい場合、利用したい目的ごとの日数、合計日数についてお答えください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。（数字で記入）

１．利用したい		合計（　　）日
【問28-1へ】	ア．買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	（　　）日
	イ．冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	（　　）日
	ウ．不定期な仕事	（　　）日
	エ．幼稚園など日頃利用している施設の長期休暇	（　　）日
	オ．その他（　　）	（　　）日
２．利用する必要はない　---▶　【問29へ】		

問28－１　問28で「１．利用したい」を選ばれた方にお伺いします。
問28の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。
（あてはまる番号すべてに○）

１．幼稚園・保育所などの大規模な施設で子どもをみてくれるサービス
２．小規模保育施設などの小規模な施設で子どもをみてくれるサービス
３．ファミリー・サポート・センターに登録している会員がその自宅などで子どもをみてくれるサービス
４．民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてくれるサービス
５．児童養護施設などで平日の休日や夜間に子どもを一時的に預かるサービス（トワイライトステイ）
６．その他（　　）

※「５．児童養護施設などで平日の夜間や休日に子どもを一時的に預かるサービス（トワイライトステイ）」は、現在門真市内では実施していません。

問29　この１年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あったか、なかったかについてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）
また、あった場合、その対処方法ごとに日数、合計日数についてお答えください。（数字で記入）

対処方法		泊数（年間）
１．あった		合計（　　）泊
	ア．ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	（　　）泊
	イ．短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した　※（児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの）	（　　）泊
	ウ．イ以外の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッターなど）を利用した	（　　）泊
	エ．仕方なく子どもを同行させた	（　　）泊
	オ．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　　）泊
	カ．その他　（　　）	（　　）泊
２．なかった		

※「イ．短期入所生活援助事業（ショートステイ）」は、現在門真市内では実施していません。

問29－１　お子さんを泊りがけでだれか（どこか）にみてもらわなければならないことがあったときに、児童養護施設などで子どもを預かってもらうサービス（ショートステイ）を利用したいと思いますか。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。（１つに○）

１．利用したい
２．利用したいと思わない
３．そのときにならないとわからない

９．封筒のあて名のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況についてお伺いします。

問30　地域子育て支援拠点事業についてお伺いします。現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）
また、おおよその利用回数についてお答えください。（数字で記入）

１．地域子育て支援拠点事業※
　１週間あたり（　　）回　または　１ヶ月あたり（　　）回程度
２．その他市が実施している類似の事業（例：あおぞら保育、あそびのひろばなど）
　（具体名：　　）
　１週間あたり（　　）回　または　１ヶ月あたり（　　）回程度
３．利用していない

※地域子育て支援拠点事業…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、門真市では「なかよし広場」「地域子育て支援センター」などとよばれています。

問31　地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。（１つに○）
また、希望がある方は、希望する利用回数をお答えください。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。（数字で記入）

１．利用していないが、今後利用したい
　１週間あたり（　　）回　または　１ヶ月あたり（　　）回程度
２．すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
　１週間あたり、さらに（　　）回
　または　１ヶ月あたり、さらに（　　）回程度
　　→【問31－１へ】
３．新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない　→【問32へ】

問31－１　問31で「1.」、「2.」を選ばれた「地域子育て支援拠点事業を今後利用したい方」にお伺いします。
地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。（３つまで○）

１．常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供
２．子育てに関する相談・援助
３．地域の子育て関連情報の提供
４．子育てに関する講習
５．地域に出向いての交流の場の提供（出張ひろば）
６．保育所や幼稚園などの入所・利用に関する相談
７．さまざまな世代との交流の場の提供
８．家庭への訪問支援
９．その他（　　）

問32　子育て支援サービスの認知度・利用度についてお伺いします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。（①～⑦のＡ、Ｂ、Ｃそれぞれについて１つに○）

	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後利用したい	
①かどままママパパ教室（妊婦教室）	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
②赤ちゃんランド・パパサンデー（赤ちゃんと父母同士の交流会）	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
③離乳食講習会	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
④妊産婦・乳幼児健康相談	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
⑤門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくかどまっ子ナビ」	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
⑥赤ちゃんの駅（オムツ替え、授乳スペースの提供）	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
⑦あおぞら保育	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ

１０．市役所などへの要望についてお伺いします。

問33　市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2．親子が安心して集まれる保育所や幼稚園などの運動場の開放を増やす
3．親子が安心して集まれるなかよし広場などの屋内の施設を整備する
4．子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5．子育てに困ったときの相談体制を充実する
6．子育て支援に関する情報提供を充実する
7．子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ講習等の開催回数の増加と内容の充実を図る
8．子育てサークル活動への支援を充実する
9．保育所や放課後児童クラブなど子どもを預ける施設を増やす
10．幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
11．誰でも気軽に利用できるＮＰＯなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12．小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13．子どもの安全を確保する対策を充実する
14．子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15．育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充
16．保育料などの無償化を行う
17．公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
18．子どもの障がいに関する相談体制を充実する
19．その他（　　）

１１．封筒のあて名のお子さんの健康についてお伺いします。

問34　かかりつけの医師はいますか。（１つに○）

1．いる　　2．いない　　3．どちらともいえない

問35　あて名のお子さんがけがや急病のとき、どのように対応していますか。（あてはまる番号すべてに○）

1．医師にみてもらう　　2．家族で対応する
3．親せき等に相談する　　4．近隣の人等に相談する
5．友人・知人に相談する
6．行政機関（市役所、保健所、保健福祉センターなど）の相談窓口を利用する
7．消防署や小児救急電話相談を利用する　　8．家庭の医学書、インターネットを調べる
9．相談相手がいない　　10．その他（　　）
11．困ったことはない

問36　休日・夜間の診療を行っているところを知っていますか。（１つに○）

保健福祉センター診療所（土曜日夜間や休日等の診療）	1．知っている	2．知らない
北河内夜間救急センター（毎日夜間の診療）	1．知っている	2．知らない

１２．子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についてお伺いします。

問37　あて名のお子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1．自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配
2．歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている
3．交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
4．トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
5．授乳する場所や必要な設備がない
6．小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ない
7．買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない
8．緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとうるおいがない
9．周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る
10．荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない
11．特にない
12．その他（　　）

問38　お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。（１つに○）

1．満足している　　2．満足していない
3．どちらとも思わない　　4．わからない

問39　お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．近くに遊び場がない　　2．雨の日に遊べる場所がない
3．思い切り遊ぶための十分な広さがない　　4．遊具などの種類が充実していない
5．不衛生である　　6．いつも閑散としていて寂しい感じがする
7．遊具などの設備が古くて危険である　　8．緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
9．遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
10．公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
11．遊び場周辺の道路が危険である
12．遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
13．その他（　　）
14．特に感じることはない

１３．子育てに対する意識についてお伺いします。

問40　近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。（１つに○）

１．いる	２．いない

問41　ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（１つに○）

１．楽しいと感じることの方が多い	---------- → 【問41-１へ】
２．楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	【問41-２へ】
３．つらいと感じることの方が多い	【問41-２へ】
４．わからない	【問42へ】
５．その他（　　）	【問42へ】

問41－１　問41で「１.」を選ばれた、子育てを楽しいと感じる方にお伺いします。
子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。（３つまで○）

１．地域における子育て支援の充実（育児相談など）	
２．保育サービスの充実	３．子育て支援のネットワークづくり
４．地域における子どもが遊べる拠点の充実	５．訪問型の支援サービスの充実
６．健やかな妊娠・出産に対する支援	７．子どもの教育環境
８．子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	９．仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
１０．子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	
１１．援護を要する子どもに対する支援（子どもの障がいや児童虐待など）	
１２．その他（　　）	

---→【問42へ】

問41－２　問41で「２.」「３.」を選ばれた方にお伺いします。
あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。（３つまで○）

１．地域における子育て支援の充実（育児相談など）	
２．保育サービスの充実	３．子育て支援のネットワークづくり
４．地域における子どもが遊べる拠点の充実	５．訪問型の支援サービスの充実
６．健やかな妊娠・出産に対する支援	７．子どもの教育環境
８．子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	９．仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
１０．子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	
１１．援護を要する子どもに対する支援（子どもの障がいや児童虐待など）	
１２．その他（　　）	

---→【問42へ】

問42　子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

（１）子どもに関すること

１．病気や発育発達に関すること	２．食事や栄養に関すること
３．子どもとの接し方に自信が持てないこと	４．子どもと過ごす時間が十分取れないこと
５．子どもの教育に関すること	６．子どもの友達づきあいに関すること
７．子どもの不登園などに関すること	８．特にない
９．その他（　　）	

（2）ご自身に関すること

1．子育てに関して配偶者の協力が少ないこと	2．配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3．子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと	
4．ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること	
5．子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	
6．仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	
7．配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	
8．子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	
9．子育てによる身体の疲れが大きいこと	10．子育てにかかる出費がかさむこと
11．住居がせまいこと	12．特にない
13．その他（　　）	

問43　ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。（１つに○）
また、感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。（あてはまる番号すべてを枠内から選び、その番号を記入）

1．感じる　→　番号を選択（　　）	2．感じない　→　番号を選択（　　）

1．近所の人	2．同じ世代の子どもを持つ保護者
3．民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	
4．地域活動を行っているＮＰＯなどの人	5．幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点などの職員
6．市役所の職員	7．その他（　　）

問44　お住まいの地域で、子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じますか。（１つに○）

1．感じる	2．感じない	3．どちらでもない	4．わからない

問45　あなたは、子育てサークルなど自主的な活動に参加していますか。（１つに○）

1．現在参加している
2．現在参加していないが今後機会があれば参加したい　} **【問46へ】**
3．現在参加しておらず今後も参加するつもりはない ----→ **【問45-1へ】**

問45－１　<u>問45で「３．現在参加しておらず今後も参加するつもりはない」を選ばれた方にお伺いします。</u>
自主活動をするにあたり、行政に行ってほしい支援は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．活動場所の提供	2．情報発信やＰＲ等への支援
3．活動時間中の保育サービス	4．活動資金助成
5．保育に関する専門家からの自主活動へのアドバイス	6．その他（　　）
7．特にない	

問46　あなたは、これからも門真市に住み続けたいと思いますか。（１つに○）

1．住み続けたい
2．どちらかといえば、住み続けたい
3．どちらかといえば、住み続けたいとは思わない
4．住み続けたいとは思わない
5．どちらともいえない、わからない

問46－１　問46の選択肢を選ばれた理由は何ですか。自由に記入してください。

14．その他についてお伺いします。

問47　最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

門真市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査

小学生の保護者の皆さん

【ご協力のお願い】

門真市では、2015年3月に「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもや子育て支援に関するさまざまな施策を実施しています。この計画が2019年度で終了するため、現在、次期計画の策定に取り組んでいます。

この調査は、その計画の策定にあたり、市民の皆様が必要とされている子どもや子育て支援に関する施策の必要量や、施策に対する意向を把握するために行うものです。お子さんがおられるご家庭の中から、無作為に選び、調査票をお送りしています。

お答えは、無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり他の目的に使用することはありません。

ご多忙の中とは存じますが、お伺いした内容は今後の子どもや子育て支援に関連する施策を検討する際の参考となりますので、本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

2018年11月

門真市長　宮本　一孝

【記入にあたってのお願い】

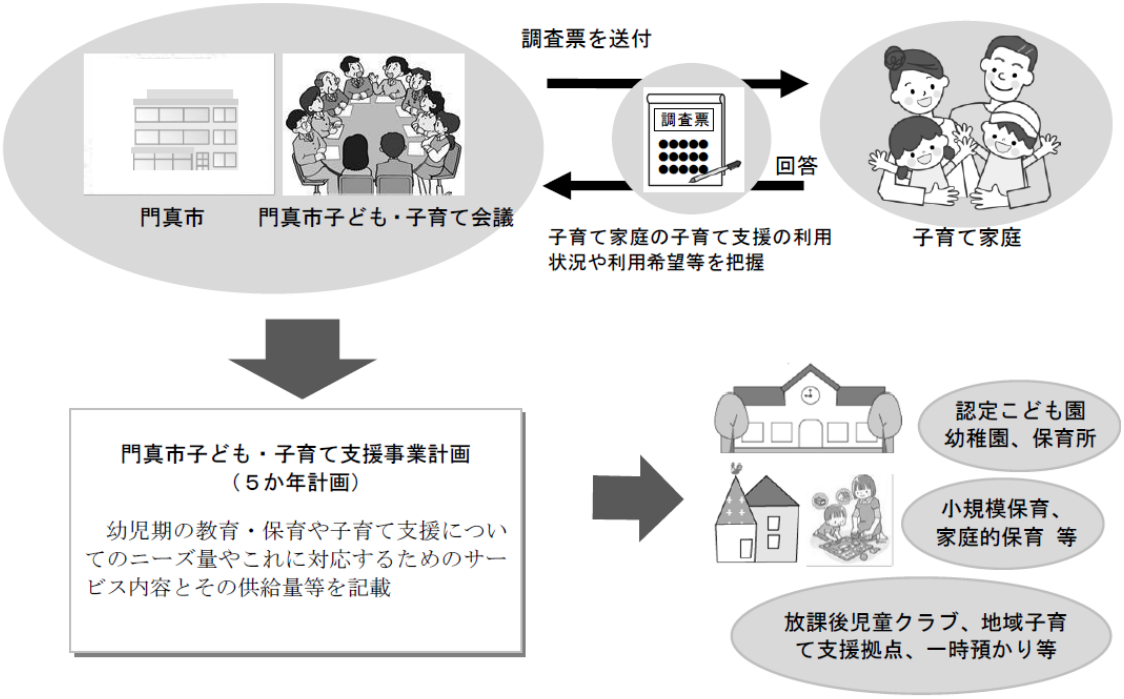
- この調査は、あて名のお子さんの保護者の方が記入してください。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、あてはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、**１２月１０日（月）までに**ご返送ください。（切手は不要です。）
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問合せ】

門真市こども部 こども政策課　電話：06-6902-6095（直通）

〒571-8585　門真市中町１－１

いただいた回答は、門真市の子育て支援の充実に生かされます。
ぜひご回答いただきますよう、お願いいたします。



調査内容について

この調査の調査内容は次のとおりです。

1．家庭の基本情報について（問１～問11）
サービス提供の前提として、家族構成や保護者の働いておられる状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。

2．放課後児童クラブなどの子育て支援サービスについて（問12～問22）
放課後児童クラブなど、子育てを支援するサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。

3．子どもや子育て支援に関する意識などについて（問23～問43）
子育て支援サービスを展開していくにあたって前提となる、保護者のみなさんの子育てについての意識や環境についてお聞きします。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

１．ご家族の構成や保護者の働いている状況などについてお伺いします。

問１　お住まいの地域は国道163号より北ですか。南ですか。また、小学校区はどこですか。（それぞれ１つに○）

国道163号より	１．北　　２．南
小学校区	１．門真　２．大和田　３．二島　４．四宮　５．古川橋　６．沖　７．上野口 ８．速見　９．脇田　10．北巣本　11．五月田　12．東　13．砂子　14．門真みらい 小学校区が分からない場合は、町名を記入してください。→（　　町　　丁目）

問２　この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係でお答えください。（１つに○）

１．母親　　２．父親　　３．その他（　　）

問３　封筒のあて名のお子さんの生年月についてお答えください。
（「平成」か「西暦」のいずれかに○、（　）に数字で記入）

平成・西暦（　　）年（　　）月生まれ

問４　封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、２人以上いらっしゃる場合、末子の生年月を記入してください。（数字で記入）

（　　）人　　末子の生年月　平成・西暦（　　）年（　　）月生まれ

問５　封筒のあて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。（あてはまる番号すべてに○）

１．父と母と一緒に住んでいる　　２．父と一緒に住んでいる（父子家庭）
３．母と一緒に住んでいる（母子家庭）　　４．祖父と一緒に住んでいる
５．祖母と一緒に住んでいる　　６．祖父が近所に住んでいる
７．祖母が近所に住んでいる　　８．その他（　　）

問６　封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。（１つに○）

１．父母ともに　　２．主に母親　　３．主に父親
４．主に祖父母　　５．その他（　　）

問７　日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

１．日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
２．緊急時もしくは用事のときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
３．日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
４．緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる
５．いずれもいない

問８　あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。（１つに○）

１．いる／ある　---▶【問８－１へ】　　２．いない／ない　---▶【問９へ】

問８－１　<u>問８で「１．いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。</u>
気軽に相談できる人や場所はどなた（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．配偶者　　２．ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族
３．友人や知人　　４．近所の人
５．小学校の先生　　６．放課後児童クラブの指導員※
７．なかよし広場、地域子育て支援センターなどの子育て支援施設やＮＰＯなどの子育て支援団体
８．ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生
９．民生委員・児童委員、主任児童委員　　10．かかりつけの医師
11．市役所の教育相談の窓口　　12．携帯電話やインターネットの交流サイト
13．その他（　　）

※「放課後児童クラブ」…保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、子どもの遊びと生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

問９　封筒のあて名のお子さんの保護者の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。（それぞれ「１．」～「６．」のいずれか１つに○）
また、働いている人は、１週間にどのくらいの日数、１日あたりどのくらいの時間働きますか。通勤されている方は「家を出る時間」と「帰宅時間」、自宅で働いている方は「仕事が始まる時間」と「仕事が終わる時間」をお答えください。
不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。（数字で記入、時間については24時間制で記入）

（１）母親（父子家庭の場合は記入不要です）	（２）父親（母子家庭の場合は記入不要です）
１．フルタイムで働いている １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）	１．フルタイムで働いている １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）
２．フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中） １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）	２．フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中） １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）
３．パート・アルバイトなどで働いている １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）	３．パート・アルバイトなどで働いている １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　）
４．パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中） １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　） **【問10へ】**	４．パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中） １週あたり　（　　）日 １日あたり　（　　）時間 家を出る時間/仕事が始まる時間（　：　） 帰宅時間/仕事が終わる時間（　：　） **【問10へ】**
５．以前は働いていたが、今は働いていない ６．これまで働いたことがない **【問11へ】**	５．以前は働いていたが、今は働いていない ６．これまで働いたことがない **【問11へ】**

※「フルタイム」…１週間に５日程度、１日に８時間程度の就労
　「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問10　問９の（１）母親または（２）父親で「３．」または「４．」を選ばれた「パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）」にお伺いします。
フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ１つに○）

	（１）母親	（２）父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	3	3
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	4	4

---▶【問12へ】

問11　**問9の（1）母親または（2）父親で「5.」または「6.」を選ばれた「仕事をお持ちでない方」にお伺いします。**
働きたいという希望はありますか。（それぞれ１つに○、（　）に数字で記入）

（1）母親	（2）父親
1．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）　---▶【問12へ】 2．１年より先、一番下の子どもが、（　　）歳になった頃に働きたい 3．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい 【問11-1へ】 →希望する働き方 ア．フルタイム イ．パートタイム，アルバイトなど →１週あたり（　　）日 １日あたり（　　）時間	1．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）　---▶【問12へ】 2．１年より先、一番下の子どもが、（　　）歳になった頃に働きたい 3．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい 【問11-1へ】 →希望する働き方 ア．フルタイム イ．パートタイム，アルバイトなど →１週あたり（　　）日 １日あたり（　　）時間

問11－１　**問11の（1）母親または（2）父親で「2.」「3.」を選ばれた「今後働きたいと考えておられる方」にお伺いします。**
働きたい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．働かないと、生活していけなくなるため
2．将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）
3．仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため
4．人間関係を広げたいため
5．その他（　　）

2．封筒のあて名のお子さんの放課後児童クラブの利用についてお伺いします。

問12　**平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブを利用されていますか。（１つに○）**

1．利用している　---▶【問13へ】　　2．利用していない　---▶【問14へ】

問13　**問12で「1．利用している」を選ばれた方にお伺いします。**
現在利用している放課後児童クラブについて、もっとも多いパターンとして、１週間に何日利用し、また、１日あたり何時まで利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（数字で記入、24時間制で記入）

（1）現在

１週あたり（　　）日　（　　：　　）まで

（2）希望

１週あたり（　　）日　（　　：　　）まで

問13－１　問12で「１．利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。
放課後児童クラブを利用されている理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．保護者が働いている
２．保護者が働く予定である、または、仕事を探している
３．保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
４．保護者に病気や障がいがある
５．保護者が学生である
６．その他（　　）

問13－２　問12で「１．利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。
土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（１つに○）
希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。（24時間制で記入）

（１）土曜日

１．利用する必要はない	【問13－４へ】
２．ほぼ毎週利用したい 利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）	【問13－４へ】
３．月に１～２回は利用したい 利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）	【問13－３へ】

（２）日曜日・祝日

１．利用する必要はない	【問13－４へ】
２．ほぼ毎週利用したい 利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）	【問13－４へ】
３．月に１～２回は利用したい 利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）	【問13－３へ】

（３）長期休暇期間中（夏休みなど）

１．利用する必要はない	【問13－４へ】
２．ほぼ毎週利用したい 利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）	【問13－４へ】
３．月に１～２回は利用したい 利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）	【問13－３へ】

問13－３　問13－２の（１）～（３）で、「３．月に１～２回は利用したい」を選ばれた方にお伺いします。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．月に数回仕事が入るため	２．平日にすませられない用事をまとめてすませるため
３．ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため	４．息抜きのため
５．その他（　　）	

問13－４　問12で「１．利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。
現在通っている放課後児童クラブにどのようなことを希望しますか。
（あてはまる番号すべてに○）

１．朝の利用時間を延長する	２．夕方の利用時間を延長する
３．施設や設備を改善する	４．指導内容を工夫する
５．その他（　　）	６．特になし

問13－５　問12で「１．利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。
今後の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。「１．」を選択した場合は、利用したい学年をお答えください。（あてはまる番号すべてに○、数字で記入）

１．放課後児童クラブを利用したい　→　小学（　　）年生まで利用したい
２．放課後子ども教室（まなび舎Kids）を利用したい※
３．スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい
４．子どもに自宅の留守番をしてもらう
５．その他（　　）

※「放課後子ども教室」（まなび舎Kids）…放課後に学校施設を活用して、地域のみなさんの協力により、子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、学習支援活動を目的に実施するものです。

問14　問12で「２．利用していない」を選ばれた方にお伺いします。
放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。（もっともあてはまる番号１つに○）

１．ご自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない
２．ご自身や配偶者の親、親せきがみている
３．近所の人や父母の友人・知人がみている
４．父母とも働いていて利用したいが、放課後児童クラブに空きがない
５．父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
６．父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
７．父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない
８．父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
９．その他（　　）

問14－１　問12で「２．利用していない」を選ばれた方に引き続きお伺いします。
封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。（１つに○）
希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。（24時間制で記入）

１．利用したい →１週あたり（　　）日 １日あたり（　　）時間　（　　：　　）まで　【問14－２へ】
２．今後も利用しない　----------→【問15へ】

問14－２　問14－１で「１．利用したい」を選ばれた方にお伺いします。
土曜日と日曜日・祝日、長期休暇期間中の利用希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。（24時間制で記入）

（１）土曜日

１．ある　⇒　１日あたり（　　）時間　（　　：　　）まで
２．ない

（２）日曜日・祝日

１．ある　→　１日あたり（　　）時間　（　　：　　）まで
２．ない

（３）長期休暇期間中（夏休みなど）

１．ある　⇒　１日あたり（　　）時間　（　　：　　）まで
２．ない

３．封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応などについてお伺いします。

問15　封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についてお伺いします。この１年間に、封筒のあて名のお子さんが病気で、小学校を休まなければならなかったことはありますか。（１つに○）

１．あった ---→【問 15－１へ】	２．なかった ---→【問16へ】

問15－１　問15で「１．あった」を選ばれた方にお伺いします。
この１年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。（あてはまる番号すべてに○、数字で記入）
（半日程度についても１日としてカウントしてください）

対処方法	日数（年間）
１．父親が仕事を休んだ	（　　）日
２．母親が仕事を休んだ	（　　）日
３．ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	（　　）日
４．働いていない父親か母親が子どもをみた	（　　）日
５．保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	（　　）日
６．家事育児代行サービスを利用した	（　　）日
７．ファミリー・サポート・センターを利用した※	（　　）日
８．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　　）日
９．その他（　　）	（　　）日

※ファミリー・サポート・センター…センターに登録している会員が子どもをみてくれるサービス

→【問 16 へ】

問15－２　問15－１で「１．」「２．」を選ばれた「子どもの病気のため仕事を休んだ方」にお伺いします。
そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。
（１つに○、数字で記入）

１．できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい　→　（　　）日
２．利用したいと思わない

問16　私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。）
（あてはまる番号すべてに○）
また１年間のおおよその利用日数についてお答えください。（数字で記入）

対処方法	日数（年間）
１．ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	（　　）日
２．ファミリー・サポート・センターを利用した（センターに登録している会員が子どもをみてくれるサービス）	（　　）日
３．夜間看護事業：トワイライトステイ　※（仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	（　　）日
４．家事育児代行サービスを利用した	（　　）日
５．その他（　　）	（　　）日
６．預けるようなことはなかった	

※「３．夜間看護事業：トワイライトステイ」は現在門真市内では実施していません。

問16－1　お子さんを休日や夜間にだれか（どこか）にみてもらわなければならないことがあったときに、児童養護施設などで子どもを預かってもらうサービス（トワイライトステイ）を利用したいと思いますか。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。（1つに○）

1．利用したい
2．利用したいと思わない
3．そのときにならないとわからない

問17　この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あったか、なかったかについてお答えください。（あてはまるものすべてに○）
また、あった場合、その対処方法ごとの日数、合計の日数についてもお答えください。（数字で記入）

対処方法		泊数（年間）
1．あった		合計　（　　）泊
	ア．ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	（　　）泊
	イ．短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した　※（児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの）	（　　）泊
	ウ．イ以外のサービス（家事育児代行サービスなど）を利用した	（　　）泊
	エ．仕方なく子どもを同行させた	（　　）泊
	オ．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　　）泊
	カ．その他　（　　）	（　　）泊
2．なかった		

※「イ．短期入所生活援助事業（ショートステイ）」は現在門真市内では実施していません。

問17－1　お子さんを泊りがけでだれか（どこか）にみてもらわなければならないことがあったときに、児童養護施設などで子どもを預かってもらうサービス（ショートステイ）を利用したいと思いますか。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。（1つに○）

1．利用したい
2．利用したいと思わない
3．そのときにならないとわからない

4．仕事と子育ての両立についてお伺いします。

問18　1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。
（数字で記入、あてはまる番号1つを枠内から選び、その番号を記入）

（1）母親

子どもと一緒に過ごす時間　（　　）時間
番号を選択（　　）

（2）父親

子どもと一緒に過ごす時間　（　　）時間
番号を選択（　　）

1．十分だと思う	2．まあまあ十分だと思う
3．あまり十分だと思わない	4．不十分だと思う
5．わからない	

問19　１日あたりの家事を何時間くらいしますか。１週間の平均的な時間を記入してください。（数字で記入）

（１）母親	（２）父親
（　　）時間	（　　）時間

問20　あなたの家族では、仕事と子育ての両立ができていると感じますか。（１つに○）

１．感じる	２．まあまあ感じる	３．あまり感じない	４．感じない	５．わからない

問21　仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．残業や出張が入ること
２．子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと
３．配偶者の協力が得られないこと
４．ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと
５．職場に子育てを支援する制度がないこと（子どもの看護休暇、短時間勤務など）
６．職場の理解や協力が得られないこと
７．子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと
８．子どもを預かってくれる放課後児童クラブなどがみつからないこと
９．子どもと接する時間が少ないこと
10．その他（　　）

５．市役所などへの要望についてお伺いします。

問22　市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
２．親子が安心して集まれる保育所や幼稚園などの運動場の開放を増やす
３．親子が安心して集まれるなかよし広場などの屋内の施設を整備する
４．子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
５．子育てに困ったときの相談体制を充実する
６．子育て支援に関する情報提供を充実する
７．子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ講習等の開催回数の増加と内容の充実を図る
８．子育てサークル活動への支援を充実する
９．保育所や放課後児童クラブなど子どもを預ける施設を増やす
10．幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
11．誰でも気軽に利用できるＮＰＯなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12．小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13．子どもの安全を確保する対策を充実する
14．子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15．育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充
16．保育料などの無償化を行う
17．公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
18．子どもの障がいに関する相談体制を充実する
19．その他（　　）

6．封筒のあて名のお子さんの健康についてお伺いします。

問23　かかりつけの医師はいますか。（１つに○）

１．いる	２．いない	３．どちらともいえない

問24　あて名のお子さんがけがや急病のとき、どのように対応していますか。（あてはまる番号すべてに○）

１．医師にみてもらう	２．家族で対応する
３．親せき等に相談する	４．近隣の人等に相談する
５．友人・知人に相談する	
６．行政機関（市役所、保健所、保健福祉センターなど）の相談窓口を利用する	
７．消防署や小児救急電話相談を利用する	８．家庭の医学書、インターネットを調べる
９．相談相手がいない	10．その他（　　）
11．困ったことはない	

問25　休日・夜間の診療を行っているところを知っていますか。（１つに○）

保健福祉センター診療所（土曜日夜間や休日等の診療）	１．知っている	２．知らない
北河内夜間救急センター（毎日夜間の診療）	１．知っている	２．知らない

7．封筒のあて名のお子さんの普段の過ごし方についてお伺いします。

問26　平日の放課後および休日のお子さんの普段の過ごし方で１番多いものについて、時間帯ごとにお答えください。（あてはまる番号１つを枠内から選び、その番号を記入）

１．平日14～16時	（　　）
２．平日16～18時	（　　）
３．平日18～20時	（　　）
４．平日20時以降	（　　）
５．休日	（　　）

１．授業などで学校にいる	２．放課後児童クラブで過ごす
３．放課後子ども教室（まなび舎Kids）に参加する	
４．保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	
５．家事育児代行サービスなどを利用する	６．家や公園などで友だちと過ごす
７．図書館など公共の施設にいる	８．地域活動に参加する（子ども会活動、スポーツ活動）
９．勉強や宿題をする	10．学習塾や習い事へ行く
11．家でひとりで過ごす	12．その他（　　）

8．封筒のあて名のお子さんの地域での自然体験などへの参加や子育て支援サービスなどの利用についてお伺いします。

問27　お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。（１つに○）

1．体験をしやすいと思う	2．体験をしやすいとは思わない
3．どちらでもない	4．わからない

問28　参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．スポーツ活動	2．文化芸術活動
3．ボランティア活動	4．体験学習活動（ものづくり体験など）
5．野外活動（キャンプなど）	6．社会福祉活動（高齢者訪問など）
7．国際交流活動（ホームステイなど）	8．青少年団体活動（子ども会活動など）
9．環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など）	
10．環境教育活動（自然観察など）	11．地域の活動（地域のお祭りや運動会など）
12．その他（　　）	
13．参加したことがない　---→【問28－１へ】	

問28－１　問28で「13．参加したことがない」を選ばれた方にお伺いします。
お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．活動に関する情報がなく参加しにくい	2．知り合いなどがおらず参加しにくい
3．初めての者が参加しにくい雰囲気がある	4．参加の時間帯が合わない
5．費用がかかる	6．活動の内容に興味や関心がない
7．その他（　　）	

問29　お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．スポーツ活動	2．文化芸術活動
3．ボランティア活動	4．体験学習活動（ものづくり体験など）
5．野外活動（キャンプなど）	6．社会福祉活動（高齢者訪問など）
7．国際交流活動（ホームステイなど）	8．青少年団体活動（子ども会活動など）
9．環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など）	
10．環境教育活動（自然観察など）	11．地域の活動（地域のお祭りや運動会など）
12．その他（　　）	

問30　各サービスや事業の認知度・利用度についてお伺いします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。（①～④のＡ、Ｂ、Ｃそれぞれについて１つに○）

	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後利用したい	
①門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくかどまっ子ナビ」	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
②かどま土曜自学自習室サタスタ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
③門真市子ども英会話講座「ＫＥＩＫ」	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
④子ども理科講座「ノーベル」	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ

９．子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についてお伺いします。

問31　お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。（１つに○）

１．満足している	２．満足していない
３．どちらとも思わない	４．わからない

問32　お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．近くに遊び場がない	２．雨の日に遊べる場所がない
３．思い切り遊ぶための十分な広さがない	４．遊具などの種類が充実していない
５．不衛生である	６．いつも閑散としていて寂しい感じがする
７．遊具などの設備が古くて危険である	８．緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない

９．遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
10．公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
11．遊び場周辺の道路が危険である
12．遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
13．その他（　　）
14．特に感じることはない

問33　公民館などの公共施設でどのような企画やサービスがあれば利用してみたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

１．遊具等を使って自由に遊べる	２．いろんな図書を自由に読むことができる
３．自習ができるスペースがある	４．工作などの楽しい講座がある
５．英会話やパソコンなど役に立つ講座がある	６．気軽にスポーツを楽しめる

７．子どもの仲間づくりのためのサークルやクラブがある
８．子ども自身の悩みなどを積極的に聞き相談に乗ってくれる
９．障がいなどで支援が必要な場合は職員やボランティアが付き添ってくれる
10．その他（　　）

問34　身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場ができた場合、どのようなものが望ましいですか。（あてはまる番号すべてに○）

１．子どもに遊びなどを教えてくれる場
２．子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場
３．子どもが土日に活動ができたり遊べたりできる場
４．子ども自身が悩みを相談できる場
５．その他（　　）

問35　お住まいの地域で、子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じますか。（１つに○）

１．感じる	２．感じない
３．どちらでもない	４．わからない

10．子育てに対する意識についてお伺いします。

問36　近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。（１つに○）

１．いる	２．いない

問37　ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（１つに○）

１．楽しいと感じることの方が多い　→【問37－１へ】
２．楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
３．つらいと感じることの方が多い
　　→【問37－２へ】
４．わからない
５．その他（　　）
　　→【問38へ】

問37－１　問37で「１．」を選ばれた「子育てを楽しいと感じる方」にお伺いします。
子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。（３つまで○）

１．放課後児童クラブの充実	２．放課後子ども教室（まなび舎Kids）の充実
３．子育て支援のネットワークづくり	４．地域における子どもが遊べる拠点の充実
５．子どもの教育環境	６．子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
７．仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	８．子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
９．援護を要する子どもに対する支援（子どもの障がいや児童虐待など）	
10．その他（　　）	

→【問39へ】

問37－２　問37で「２．」「３．」を選ばれた方にお伺いします。
あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。（３つまで○）

１．放課後児童クラブの充実	２．放課後子ども教室（まなび舎Kids）の充実
３．子育て支援のネットワークづくり	４．地域における子どもが遊べる拠点の充実
５．子どもの教育環境	６．子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
７．仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	８．子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
９．援護を要する子どもに対する支援（子どもの障がいや児童虐待など）	
10．その他（　　）	

問38　子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
（それぞれあてはまる番号すべてに○）

（１）子どもに関すること

１．病気や発育発達に関すること	２．食事や栄養に関すること
３．子どもとの接し方に自信が持てないこと	４．子どもと過ごす時間が十分取れないこと
５．子どもの教育に関すること	６．子どもの友達づきあいに関すること
７．子どもの不登校などに関すること	８．子どもの問題行動や不良行為などに関すること
９．子どもの考えや気持ちなどが理解できないこと	10．特にない
11．その他（　　）	

（２）ご自身に関すること

１．子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
２．配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
３．子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
４．ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること
５．子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
６．仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
７．配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
８．子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
９．子育てによる身体の疲れが大きいこと
10．子育てにかかる出費がかさむこと
11．住居がせまいこと
12．特にない
13．その他（　　）

問39　あなたはお子さんが幼稚園や保育所から小学校に入学する際、小学校での生活などについてうまく過ごせるか不安がありましたか。（１つに○）

１．体験入学または事前説明会があったため不安はなかった
２．体験入学または事前説明会はあったが少し不安はあった
３．体験入学や事前説明会以外に情報を入手する機会があったため不安はなかった
４．体験入学や事前説明会など情報を入手する機会がなかったため不安があった
５．体験入学や事前説明会は必要なく不安はない
６．その他（　　）

問40　あなたのお子さんは学校に行くのが楽しそうですか。（１つに○）

１．とても楽しそうである
２．楽しそうである
３．あまり楽しそうではないが登校が苦痛ではない
４．あまり楽しそうではないが友達などの働きかけにより通っている
５．あまり楽しそうではなく休みがちである
６．わからない

問41　ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。（１つに○）
感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。（あてはまる番号すべてを枠内から選び、その番号を記入）

１．感じる	番号を選択（　　）
２．感じない	番号を選択（　　）

１．近所の人	２．同じ子どもを持つ保護者
３．民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	４．地域活動を行っているＮＰＯなどの人
５．市役所の職員	
６．その他（　　）	

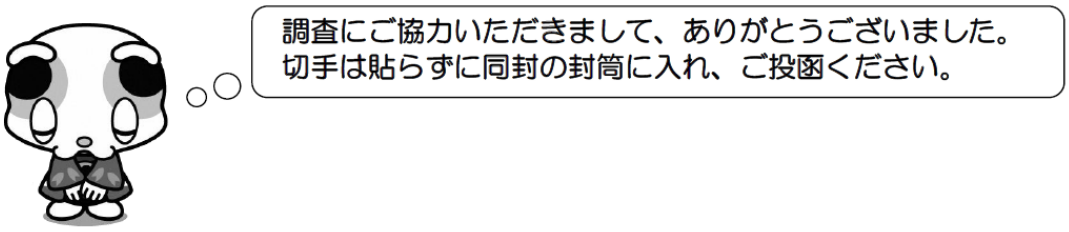
問42　あなたは、これからも門真市に住み続けたいと思いますか。（１つに○）

１．住み続けたい
２．どちらかといえば、住み続けたい
３．どちらかといえば、住み続けたいとは思わない
４．住み続けたいとは思わない
５．どちらともいえない、わからない

問42－１　問42の選択肢を選ばれた理由は何ですか。自由に記入してください。

１１．その他についてお伺いします。

問43　最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。



門真市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査
13歳から18歳の市民の皆さん

【ご協力のお願い】

門真市では、「子ども・子育て支援事業計画」をつくり、子どもや子育て支援に関するさまざまな取組を実施してきました。

この計画がもうすぐ終了するため、次の計画をつくることを予定しています。そのため、皆さんの家庭や地域、学校での生活状況やその中で感じていることをお聞かせいただき、計画をつくる時の参考にさせていただくために調査を実施します。

回答は数字で集計し、意見が他の人にわかるようなことはありませんので、ありのままにお答えください。

2018年11月

門真市長　宮本　一孝

・調査票は、門真市在住の満13歳から満18歳までの市民を無作為に選びお送りしています。

・ご回答は、できるかぎりご本人にお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いします。

・調査票の頁数が多くありますが、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。

・番号を選ぶところでは、あてはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。

・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
１２月１０日（月）までにご返送ください。（切手は不要です。）

・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合せ】
門真市 こども部 こども政策課　電話：06-6902-6095（直通）
〒571-8585　門真市中町１－１

１．あなた自身についてお伺いします。

問１　あなたにあてはまるものをお答えください。（１つに○、（　）に数字で記入）

１．中学生（　　）年　　２．高校生（　　）年
３．働いている（　　）歳　　４．その他（　　）

問２　お住まいの地域の小学校区はどこですか。（１つに○）

１．門真　２．大和田　３．二島　４．四宮　５．古川橋
６．沖　７．上野口　８．速見　９．脇田　10．北巣本
11．五月田　12．東　13．砂子　14．門真みらい
小学校区がわからない場合は、町名を記入してください。　→　（　　町　　丁目）

問３　あなたは誰と一緒に住んでいますか。（あてはまるものすべてに○）

１．父　２．母　３．兄弟姉妹（　　人）※数字を記入
４．祖父　５．祖母　６．その他（具体的に：　　）
７．ひとり暮らし

問４　ご家族の中で、あなた以外で働いている方はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

１．父　２．母　３．兄弟姉妹
４．祖父　５．祖母　６．その他（具体的に：　　）
７．働いている人はいない

２．あなたの毎日の生活についてお伺いします。

問５　およその生活時間を教えてください。（数字で記入）

	平日	土曜日	日曜・祝日
①起床	午前・午後＿＿＿時頃	午前・午後＿＿＿時頃	午前・午後＿＿＿時頃
②帰宅	午前・午後＿＿＿時頃	午前・午後＿＿＿時頃	午前・午後＿＿＿時頃
③就寝	午前・午後＿＿＿時頃	午前・午後＿＿＿時頃	午前・午後＿＿＿時頃

問６　平日、学校や仕事が終わってから、また休日の過ごし方で、一番多いものについて、時間帯ごとにあてはまるものを下の表から選んで、番号で記入してください。

①平日（学校や仕事が終わってから）

16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台

②休日

10～12時	12～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22時以降

１．家で過ごす（休養、趣味など）　２．家族と過ごす　３．家の手伝いをする
４．勉強・宿題をする　５．塾・習い事に行く　６．スポーツやクラブ活動をする
７．友達と遊ぶ　８．携帯電話やパソコンなどを利用する
９．ゲームセンターやカラオケ店にいる　10．ファーストフード店やファミリーレストランにいる
11．図書館などの公共施設にいる　12．公園などにいる　13．コンビニにいる
14．働いている（アルバイトを含む）　15．ひとりででかける
16．その他（　　）

問７　あなたは携帯電話、パソコンでメールやインターネット（ＳＮＳ等を含む）を利用していますか。
また、利用していない人は今後利用したいですか。（１つに○）

１．現在、利用している ---▶【問７－１へ】	２．現在は利用していないが、今後利用したい
３．利用するつもりはない	４．わからない

問７－１　問７　で「１．現在、利用している」と回答した方にお伺いします。
次のような経験はありますか。（あてはまるものすべてに○）

１．気がつくと何時間もインターネットをしている
２．匿名（とくめい）掲示板を利用する
３．友達の悪口や人を傷つけるような書きこみをしたことがある
４．見ず知らずの人とやりとりしたことがある
５．暴力的な内容、性的内容などを含むサイトにアクセスしたことがある
６．その他（　　）
７．特にない

問８　あなたにとって今一番必要な場所はどれですか。（１つに○）

１．スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことのできる場所
２．自然がいっぱいでほっとできる場所
３．興味があることについて教えてくれるような場所
４．友達がたくさん集まってくるような場所
５．音楽など、家ではできない活動ができるような場所
６．工作や創作活動などができる場所
７．誰にも何も言われずに過ごせる場所
８．ボランティア活動ができる場所
９．その他（　　）
10．特に必要ない

問９　日頃から、学校・会社での生活や友達のこと、自分のことを家族に話しますか。（１つに○）

１．よくする	２．ときどきする
３．あまりしない	４．まったくしない

問10　あなたは自分自身のことについてどう思いますか。（それぞれ1つに○）

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
①自分のことが好きだ	1	2	3	4	5
②自分は人から必要とされている	1	2	3	4	5
③自分のことを誰もわかってくれない	1	2	3	4	5
④まわりの人とあまり違わないようにしている	1	2	3	4	5
⑤理想の自分に近づけている	1	2	3	4	5

問11　あなたは、友達などにいじめられた経験、いじめた経験がありますか。
（それぞれ１つだけに○）

いじめられた経験	1．いじめられている 2．いじめられたことがある 3．いじめられたことはない
いじめた経験	1．いじめている 2．いじめたことがある 3．いじめたことはない

問12　あなたは日頃の生活のなかでストレスを感じることがありますか。（１つに○）

1．よくある	2．ときどきある
3．あまりない	4．まったくない

問13　あなたが最近悩むのはどのようなことについてですか。また、その悩みは、主に誰に相談していますか。下の【悩んでいること】【相談している人】の中から、あてはまるものを上位３位まで選び、回答欄に番号を記入してください。

回答欄		１位	２位	３位
	悩んでいること			
	相談している人			

【悩んでいること】

1．家庭・家族のこと	2．勉強のこと
3．学校生活に関すること	4．友達とのこと
5．好きな異性のこと	6．将来のこと
7．自分の性格	8．身長や体重、外見
9．健康のこと	10．無力感、やる気がでないこと
11．その他（　　）	12．悩んでいることはない

【相談している人】

1．学校の友達	2．学校以外の友達
3．父親	4．母親
5．兄弟姉妹	6．祖父母
7．その他の家族・親戚	8．担任の先生
9．保健室の先生、スクールカウンセラー	10．塾や習い事の先生
11．クラブ活動などの先輩（せんぱい）・顧問	12．ネットで知り合った仲間
13．その他（　　）	14．相談している人はいない

問14　どのような相談場所があればよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1．曜日や時間を問わず、いつでも相談にのってくれるところ
2．同じ悩みを持つ（持っていた）先輩（せんぱい）が相談にのってくれるところ
3．メールなどいろいろな手段で相談にのってくれるところ
4．同じ悩みを持っている人がグループをつくって話しあえるところ
5．その他（　　）
6．相談場所は特にいらない

３．薬物などについてお伺いします。

問15　覚せい剤など薬物を使用することによる影響について、知っていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1．１回使っただけでも異常に興奮したり、やる気がなくなったりする
2．１回使っただけでも死亡することがある
3．自分の意志でやめられなくなる
4．薬が切れると体を動かすことが嫌になったり、疲れを感じたり苦しくなったりする
5．使い続けると体のいろいろなところに障がいを起こす
6．使い続けると脳の神経が侵され、精神に障がいを起こす
7．使い続けるのをやめても、何らかのショックで見えないものが見えたり、聞こえないものが聞こえたりする
8．知らなかった

問16　避妊法について知っていますか。（１つに○）

1．知っている　　2．少し知っている　　3．知らない

問17　性感染症について知っていますか。（１つに○）

1．知っている　　2．少し知っている　　3．知らない

【問16、問17で、どちらも「3．知らない」に○をつけた方は、問19に進んでください。】

問18　避妊法や性感染症などの情報を、どこで知りましたか。（あてはまるものすべてに○）

1．学校の授業　　2．テレビ・新聞・雑誌　　3．友達・先輩
4．家族　　5．インターネット　　6．その他（　　）

４．働くことや、結婚・子育てについてお伺いします。

問19　あなたにとって「仕事」とは、どういうイメージですか。（もっとも近いもの１つに○）

1．お金をかせぐことができる　　2．人生のやりがいがみつかる、夢を実現できる
3．仕事を通じていろいろな経験ができる　　4．親やまわりの期待にこたえるために働く
5．働くのは当たり前である　　6．仕事は大変そうである
7．自由な時間が少なくなる　　8．その他（　　）
9．わからない

問20　あなたは将来、どういった仕事につきたいと思いますか。（もっとも近いもの３つまでに○）

1．自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい
2．収入の高い仕事につきたい　　3．失業の不安のない仕事につきたい
4．自分で会社をおこしたい　　5．親の仕事を継ぎたい
6．アルバイトやパートなどで自由に仕事をしたい
7．１つのところで定年まで働かず、転職していくつかの仕事をしたい
8．仕事はほどほどにしたい　　9．できれば働きたくない
10．わからない

問21　あなたは将来、結婚したいと思っていますか。（もっとも近いもの１つに○）

１．ぜひ結婚したい	２．できれば結婚したい
３．結婚したくない	４．わからない

問22　あなたにとって「結婚」とは、どういうイメージですか。（もっとも近いもの３つまでに○）

１．好きな人とずっと一緒にいられる	２．精神的、経済的に安定する
３．子どもが持てる	４．親から独立できる
５．自分で家族や家庭をつくる	６．親が喜びそう
７．時間やお金を自由に使えなくなる	８．家事をするのが大変そう
９．子育てをするのが大変そう	10．他人と家庭を築くのは面倒そう
11．相手の家族・親族との付き合いが面倒そう	
12．その他（　　）	
13．わからない	

問23　子どもは好きですか、また、子どもは何人くらい欲しいと思いますか。（１つに○）

①子どもは好きか

１．好きである
２．嫌いである
　　→　子どもが嫌いな理由は？（　　）
３．わからない

②欲しい子どもの数

１．１人	２．２人	３．３人
４．４人以上	５．いらない	

問24　あなたにとって、「子どもを持つ」とは、どういうイメージですか。（もっとも近いもの１つに○）

１．将来、子どもを持って育てることは当然だと思う	２．自分の子どもはかわいいと思う
３．命を将来につなぐこと	４．老後が安心である
５．子育てを通じて人間として成長できる	６．親の期待にこたえられる
７．自由な時間がなくなる	８．子育てはお金や手間がかかり負担が大きい
９．子どもはわずらわしい	
10．社会環境が悪化しているので、子どもの将来が心配である	
11．その他（　　）	
12．わからない	

５．地域での活動や門真市への想いについてお伺いします。

問25　あなたは、近所の人や知り合いの人に、「おはようございます」、「こんにちは」、「こんばんは」といったあいさつをすることがありますか。（１つに○）

１．よくする	２．ときどきする
３．あまりしない	４．しない

問26　地域のお祭りや行事に参加したことがありますか。（１つに○）

１．よく参加する	２．ときどき参加する
３．あまり参加しない	４．参加しない　---▶【問 26－１へ】

問26－１　問26で「４．参加しない」に○をつけた方に伺います。
地域の行事に参加しない理由は何ですか。（主なものに２つまで○）

１．活動に関する情報がなく、参加しにくい
２．知り合いや一緒に行く友達がいないので、参加しにくい
３．初めての者が参加しにくい雰囲気（ふんいき）がある
４．参加の時間帯があわない
５．活動の内容に興味・関心がない
６．その他（　　）

問27　今後、もしあれば参加したいと思う地域行事や活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

１．スポーツ大会・体育大会	２．地域のお祭り
３．キャンプなどの野外活動	４．文化・音楽活動
５．国際交流活動（海外姉妹都市親善交流、民族フェスティバルなど）	
６．災害時の支援や防災活動	
７．青少年育成団体の活動（子ども会活動、ボーイスカウト活動など）	
８．小さい子どもの世話をする活動	
９．お年寄りを訪問し、話をする活動	10．障がい者の外出を支援する活動
11．リサイクルなど環境を守る活動	12．公園の清掃などまちをきれいにする活動
13．その他（　　）	
14．特にない	

問28　門真市に住んでいてよかったと思いますか。（１つに○）

１．よかった	２．どちらかといえばよかった　---▶【問 28－１へ】
３．どちらかといえばよくない	４．よくない
５．どちらともいえない、わからない	

問28－１　問28で「１．」または「２．」に○をつけた方に伺います。
門真市に住んでいてよかったと感じる理由には、どのようなものがありますか。
（３つまでに○）

１．住み慣れたところであり、愛着があるから	２．友達・親せきなどが近くに住んでいるから
３．市内で進学・就労しているから	４．交通の便がよいから
５．買い物に便利だから	６．遊ぶ場所がたくさんあるから
７．緑が多く自然に親しめるから	
８．その他（　　）	
９．特にない	

問29　あなたは、これからも門真市に住み続けたいと思いますか。（１つに○）

1．住み続けたい
2．どちらかといえば、住み続けたい　→【問 29－１へ】
3．どちらかといえば、住み続けたいとは思わない
4．住み続けたいとは思わない
5．どちらともいえない、わからない

問29－１　問29で「1.」または「2.」に○をつけた方に伺います。
門真市に住み続けたいと感じる理由には、どのようなものがありますか。（３つまでに○）

1．生まれ故郷だから
2．友達・親せきなどが住んでいるから
3．となり近所や地域の人があたたかいから
4．自然が豊かだから
5．公共施設や商店が整い生活に便利だから
6．通勤・通学などに交通が便利だから
7．将来結婚したい人がいるから
8．子どもの教育によいと感じるから
9．その他（　　）

問30　今後、若者が門真市に定住するために、どのようなこと・ものが必要だと思いますか。あなたのご意見をお聞かせください。

問31　門真市でも生まれてくる子どもの数が減っています。将来子どもが増えるためには何が必要と思いますか。あなたのご意見をお聞かせください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

門真市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査

《調査結果報告書》

平成31年３月

《編集・発行》	**門　真　市** **（こども部 こども政策課）** 〒571-8585　門真市中町１－１ 電　話 06-6902-6095（直通）